



## 福島議定書での取り組み

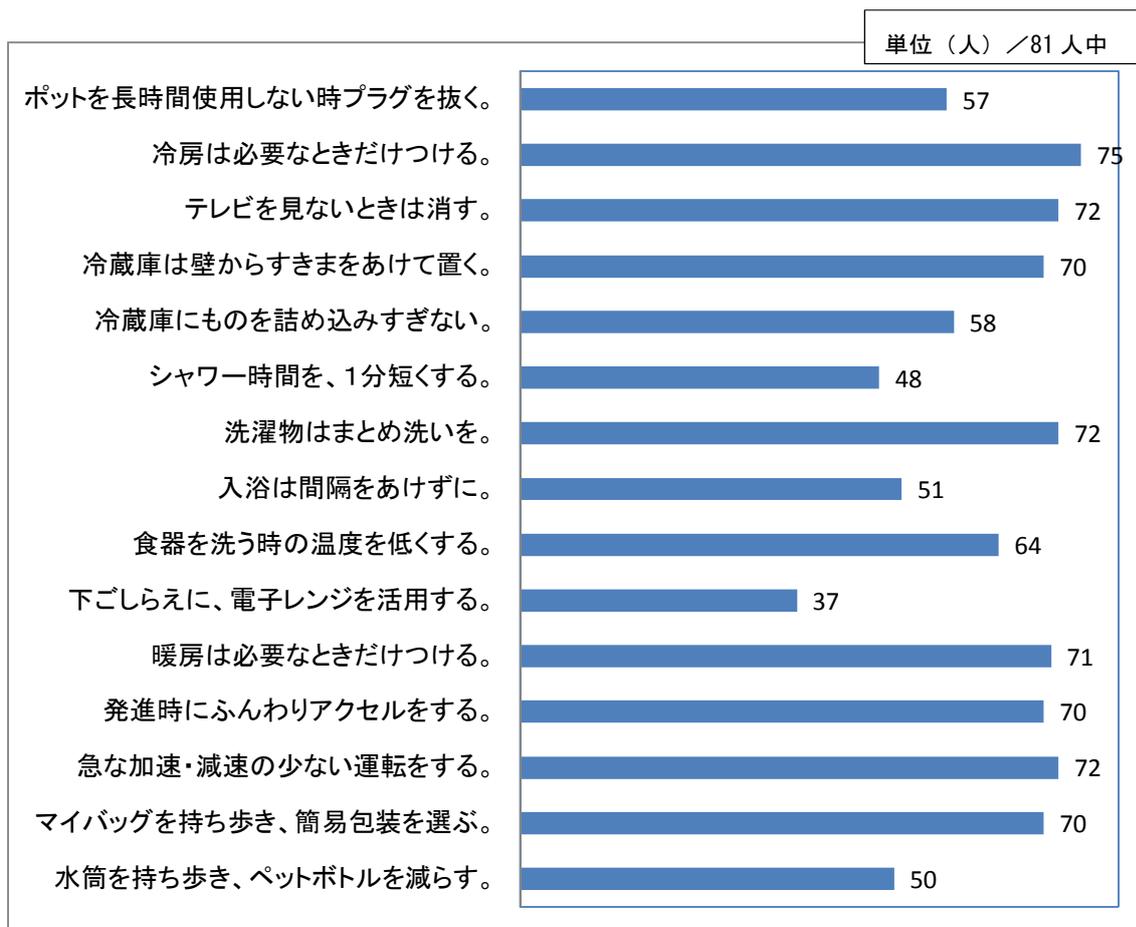


今年度も、県の事業である「福島議定書」に参加して、環境問題について取り組みました。その結果についてお知らせいたします。

節電・節水については、基準年とした平成17年度に比べて、二酸化炭素排出量を、37.17%も削減することができました。

これは、8月～10月までの集計で、今年度は夏休み中にプール開放をしなかったこともありますが、環境教育担当の先生中心に節電や節水を呼び掛けたことが功を奏したものであると思います。

全校児童に、エコチェックシートを記入してもらいました。その結果をお知らせいたします。シートに記載されていることがらが、できている人数の集計です。



多い・少ないはあるものの、各自家庭でいろいろと考えて生活していることがわかります。



# 守山四校合同学校保健委員会開催

13日（木）午後、守山地区の小中学校の学校医さん、PTA会長、校長、養護教諭が集まり、合同保健委員会を開催しました。これは、年1回会場は持ち回りで開催しているもので、今年度は御代田小学校が会場となりました。そのため本校からは、教師先生や保健主事の橋本先生にも参加していただきました。

各校からの情報交換を養護教諭の先生方がまとめて下さった資料を基に話し合いました。その後、各学校の学校医さん方からご指導をいただきました。主なものを、ご紹介いたします。



小学校から中学校で行くと、20%も近視が増えている。おそらく、ゲームの時間が長く、睡眠時間が短いことが影響しているのではないかと。ゲームを長時間することで、交感神経も刺激を受け続け、熟睡もできていないのではないかと。この状態は放置できない。また、ストレスがあると、ゲームに走りやすい。子どもがメッセージを出していることがある。



原子力災害で一時は揺れたが、万事「塞翁が馬」と、良い方に考えることにした。現に、福島県の子どもの医療費は無料になるし、放射線医療面では世界のトップクラスになるのではないかと。すべて子どもの健康にプラスと考えられる。



これからのシーズン、空気が乾燥して鼻やのどが荒れる。一カ月くらいこの状態が続くと、調子も悪くなる。湿度を保つことが大事。



外に出ない→太る・むし歯になる→ますます出たくなる、という悪循環。乳歯は抜けるから放置しても良いと考えている人が郡部ほど多い傾向がある。



福島市で、先日大量の薬物が見つかった。福島県は、学生の検挙率も高い。なぜかというと、「いい子」が多いから騙しやすいとのこと。小学校の内から薬物乱用防止教室などで正しい知識を教える必要がある。

## 来週の予定

月 日	曜日	行 事
12月17日	月	ワックス塗布 スクールカウンセラーの先生来校
18日	火	集会活動 児童会各委員会
19日	水	お話会（低学年）
20日	木	弁当の日（フレンド昼食）フレンドタイム ワックス塗布（廊下・階段）
21日	金	第2学期終業式（3校時） 集団下校 12:15
22日	土	週休日 子ども総合美術展 ～26日
23日	日	週休日